

日本加速器学会会員の皆様

第 15 回年会の第 1 回サーキュラーをお送りします。
ご確認と周囲の皆様へ周知を、なにとぞよろしくお願い致します。

第 15 回日本加速器学会年会
第 1 回サーキュラー

第 15 回日本加速器学会年会
組織委員長 江 偉華
実行委員長 菊池 崇志

主旨：本年会は、加速器とその応用分野の研究者・技術者が一堂に会して研究・技術の成果発表および情報交換を行い、個々の研究者はもとより研究機関相互の交流および密接な連携を促進する場を提供するものです。2004 年の日本加速器学会発足以来、毎夏定期的に開催され、今回で 15 回目を迎えます。優れた学術的成果の発表のみならず、加速器施設の現場で働く技術者の貴重な経験を共有することで、加速器関連技術の継承と発展を目指します。加速器の応用分野の多様化に加え、専門技術の高度化と細分化が顕著な昨今、本年会の果たす役割がますます重要になってきていることは自明であり、加速器に関わる多くの研究者・技術者の参加を呼びかけるものです。

第 1 回サーキュラー

概要

会期：2018 年 8 月 7 日(水)－10 日(金) 8 月 7 日(火)に特別講演および、見学会

会場：新潟県長岡市 ハイブ長岡

参加資格：制限はございません。

発表資格：正会員、名誉会員、学生非会員、賛助会員所属の非会員（条件有）

※発表資格について詳細は、「発表資格」の項目をご参照ください。

主な期限：

発表申込期限 4 月 1 日 11 時から 5 月 14 日（月）24 時

プロシーディングス提出期限 8 月 1 日（水）

参加登録期限 4 月 1 日 11 時から 7 月 25 日（水）17 時

参加費等事前支払期限 7 月 31 日（火）17 時

発表申込・参加登録の詳細は、第 2 回サーキュラーに記載いたします。

— 開催要項 —

主催： 日本加速器学会

共催： 長岡技術科学大学

後援： 未定

会期： 2018 年 8 月 7 日(水)－10 日(金)

8 月 7 日(火)に特別講演および、見学会を実施

会場： ハイブ長岡（長岡産業交流会館）

〒940-2108 新潟県長岡市千秋 3 丁目 3 1 5－1 1

JR 長岡駅から路線バスで 25 分以内

URL： <https://www.pasj.jp/dai15kainenkai/index.html>

開催日までの主な予定:

発表申込期限 : 5 月 14 日 (月) 24 時

参加登録期限 : 7 月 25 日 (水) 17 時

参加費等事前支払期限 : 7 月 31 日 (火) 17 時

プロシーディングス提出期限 : 8 月 1 日 (水)

プログラム：研究発表（口頭、ポスター）、特別講演、企業展示、技術研修会を学会の行事として開催します。

技術研修会：テーマ「シミュレーション技術」ハイブ長岡 特別会議室

8 月 9 日 (木) 山岡 広（高エネルギー加速器研究機構）

講演内容：加速器へ応用したシミュレーション技術の実例（仮題）

8 月 10 日 (金) 倉橋 貴彦（長岡技術科学大学）

講演内容：シミュレーション解析の基礎（仮題）

特別講演： 8 月 7 日 (火) 夕方（見学会終了後）ホテルニューオータニ NC ホール
「加速器で探る宇宙の謎」

村山 斉 東京大学・数物連携宇宙研究機構長（特任教授）

懇親会： 8 月 9 日 (木) 会場未定

施設見学会： 8 月 7 日(火) 午後

集合 長岡駅

長岡駅 —(バス)—長岡技術科学大学—(バス)—朝日酒造—(バス)— 長岡駅

長岡技術科学大学（新潟県長岡市上富岡町 1603-1）

・ 大型パルスパワー発生装置（ETIGO シリーズ）

・ 静電加速器

朝日酒造株式会社（新潟県長岡市朝日 880-1）

- ・工場見学，酒造歴史・文化鑑賞
- ・試飲と売店訪問

参加登録期間： 4月 1日（日）11:00 – 7月 25日（水）17:00

原則として、事前登録・事前支払いとさせていただきます。ご協力お願いいたします。

参加費支払い： 専用の Web ページにてお支払い頂きます。クレジットカード払い、コンビニエンスストア払い、ペイジーでの振り込みをお選びいただけます。事前支払い期限は7月31日（火）です。

参加費：

	事前支払／当日支払
会員（一般）	5,000 円／ 6,000 円
会員（学生）	2,000 円／ 2,500 円
非会員（一般）	7,000 円／ 8,000 円
非会員（学生）	4,000 円／ 4,500 円

発表対象： 加速器科学、加速器技術、ならびに加速器の応用に関すること

発表申込： 4月 1日（日）11:00 – 5月 14日（月）24:00

発表申込時にアブストラクトを提出していただきます。

申込期限厳守でお願い致します。

発表資格：原則として正会員でも名誉会員でもない（以下、非会員と略記）年会参加者の発表は認めません。ただし、以下についてはその限りではありません。

- 学生非会員の発表は認めます。
- 賛助会員の場合は、以下のように会費口数に応じて、または発表費を支払うことにより、非会員の発表を認めます。
 - ・ 5口までは1人、5口を超える分1口につき1人の非会員発表を認めます。
 - ・ 上記会費口数により許される人数以上の非会員発表は、賛助会員または発表者が1人当たり1万円の発表費を支払うことにより、これを認めます。

入会方法： 非会員で発表申込みをされる方は、先にご入会をお願いします。会員になって頂くには、学会ホームページ(<https://www.pasj.jp/nyuukai.html>) よりオンラインでお申し込みいただくか、または入会申込書をダウンロード頂き、ご記入後に本サーキュラーの末尾にあります学会事務局宛てにEメールでお送りください。その後、会費の振込書類をお送りさせていただきますので入金をお願い致します。なお、ご入会に際しては1週間程度の審査期間がございますので、余裕を持ってお申込みください。

プロシーディングスと発表スライド提出： 事前に年会の Web ページ経由でのみ受け付けます。プロシーディングスの提出期限は、一般講演開始 1 週間前の **8 月 1 日(水)**、発表スライドファイルは一般講演開始前日 **8 月 7 日(火) 17 時**です。提出期限厳守でお願い致します。

プログラムのカテゴリ： 次のカテゴリを予定しています。発表申込時に、第 1 希望、第 2 希望を、ご選択いただくことになります。

「電子加速器」、「ハドロン加速器」、「光源加速器」、「ビームダイナミクス・加速器理論」、「加速器技術 (粒子源)、(加速構造)、(高周波源)、(電磁石と電源)、(ビーム診断・ビーム制御)、(加速器制御)、(LLRF)、(レーザー)、(真空)」、「加速器応用・産業利用」、「加速器土木・放射線防護」、「革新的加速器技術 (の提案)」

注)「革新的加速器技術(の提案)」は第 13 回年会から新しく設けられました。自由な発想からのイノベーションを目的として、加速器のハード、ソフトだけでなく関連する幅広い研究対象について斬新的・新奇的な研究発表を募集いたします。本発表はポスターセッションとして実施されますが、自由な発想の提案を奨励するため、他の発表に比べて研究が未完であっても許容いたします。経験、年齢、所属を問わずふるってご応募いただけましたら幸いです。

研究発表の形式： 発表形式には、一般口頭発表、一般ポスター発表、施設現状報告ポスターの 3 種類があります。（発表申込方法、発表形式の詳細は、第 2 回サーキュラーでご案内します）。

日本加速器学会年会賞：

研究活動・研究者生活の初期段階にある、学生および若手研究者を奨励することを目的として、第 15 回日本加速器学会年会賞(口頭発表部門、ポスター部門)を設けます。以前に受賞された方は、口頭・ポスターの別にかかわらず受賞対象外です。審査希望者は発表申込時にエントリーしてください。また、審査の対象となるのは発表内容ですが、期限までのプロシーディングスの提出を審査の条件といたします。なお、受賞者の発表と表彰が行われる閉会式には原則として出席してください。多くの応募をお願いします。

論文形式:

☆アブストラクト： 年会の Web ページにて、タイトル・著者・所属と発表内容の概要を事前に提出していただき、プログラムの構成に利用させていただきます

ます。開催当日には、アブストラクト集を会場受付にて配付致します。アブストラクトは提出締め切り後、準備が出来次第 Web 上でも公開いたします。

☆プロシーディングス： 1つの発表につき 2-5 ページとします。和文・英文どちらでも可です。論文のフォーマットは、和文の場合は年会 Web ページ*1 から、英文の場合は JACoW 形式とし JACoW の Web ページ*2 から、最新のテンプレートをダウンロードしてお使いください。作成に当たってはテンプレートからの逸脱が無いようご注意願います。

*1 <https://www.pasj.jp/templates.html>

*2 <http://www.jacow.org/index.php?n=Authors.HomePage>

宿泊予約： 宿泊施設の予約は各自でのご手配をお願いいたします。早めの予約をお勧めします。

託児所： 会場施設内に託児所を開設する予定です。実行委員会で事前準備の必要がありますので、ご利用を予定されている場合は、年会 Web ページより、事前参加登録期限内にお申込みください。

連絡先： 日本加速器学会事務局

PASJ2018 年会事務局 年会ヘルプデスク

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

E-mail: pasj-desk@bunken.co.jp

※加速器学会事務局は 2018 年 4 月に移転予定しました。

広報・ウェブ委員募集中！

加速器学会では広報や学会のホームページ制作・更新に携わる仲間を募集しています。CGI がわかる方歓迎。やりがいのある仕事です。

委員一覧

○組織委員会

池田 伸夫	九州大学 大学院 工学研究院
石井 慶造	東北大学 工学研究科
吉田 陽一	大阪大学 産業科学研究所
上坂 充	東京大学 工学系研究科
大垣 英明	京都大学 エネルギー理工学研究所
加藤 政博	分子科学研究所
金澤 光隆	九州国際重粒子線ガン治療センター
上垣外 修一	理化学研究所 加速器基盤研究部
神谷 幸秀	高エネルギー加速器科学研究奨励会
倉島 俊	日本原子力研究開発機構 高崎
江田 茂	九州シンクロトロン光研究センター
小関 忠	高エネルギー加速器研究機構 J-PARC
阪部 周二	京都大学 化学研究所
笹 公和	筑波大学
正木 満博	高輝度光科学研究センター
川瀬 啓悟	量子科学技術研究開発機構
江 偉華	長岡技術科学大学 極限エネルギー密度工学研究センター
鈴木 良一	産業技術総合研究所
想田 光	群馬大学 重粒子線医学研究センター
高嶋 圭史	名古屋大学シンクロトロン光研究センター あいち SR
竹下 英里	神奈川県立がんセンター
田中 俊成	日本大学 量子科学研究所
田中 均	理化学研究所 SACLA
田中 博文	三菱電機
中山 光一	東芝エネルギーシステムズ株式会社
野田 耕司	量子科学技術振興機構 放射線医学総合研究所
長谷川 和男	日本原子力研究開発機構 J-PARC
福田 光宏	大阪大学 RCNP
羽鳥 聡	若狭湾エネルギー研究センター
浜 広幸	東北大学 電子光理学研究センター
林崎 規託	東京工業大学 原子炉工学研究所
古坂 道弘	北海道大学 工学研究科
宮本 修治	兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所
森 義治	京都大学 原子炉実験所
山口 誠哉	高エネルギー加速器研究機構
山田 廣成	立命館大学 卓上放射光源センター

鷲尾 方一 早稲田大学 理工学研究所

○プログラム委員会

五十嵐 進	高エネルギー加速器研究機構
恵郷 博文	高エネルギー加速器研究機構
奥野 広樹	理化学研究所 仁科加速器研究センター
帯名 崇	高エネルギー加速器研究機構
金澤 光隆	九州国際重粒子線がん治療センター
神谷潤一郎	日本原子力研究開発機構
川瀬 啓悟	量子科学技術研究開発機構
神門 正城	量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所
北川 敦志	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所
佐伯 学行	高エネルギー加速器研究機構
坂上 和之	早稲田大学 高等研究所
下崎 義人	高エネルギー加速器研究機構
菅野 東明	三菱重工機械システム
全 炳俊	京都大学 エネルギー理工学研究所
高嶋 圭史	名古屋大学 シンクロトロン光研究センター
谷垣 実	京都大学 原子炉実験所
谷本 育律	高エネルギー加速器研究機構
飛山 真理	高エネルギー加速器研究機構
中村 衆	高エネルギー加速器研究機構
西森 信行	量子科学技術研究開発機構
芳賀 開一	高エネルギー加速器研究機構
林 直樹	日本原子力研究開発機構 J-PARC センター
原 徹	理化学研究所 放射光科学総合研究センター
広田 克也	名古屋大学
古川 和朗	高エネルギー加速器研究機構
堀 洋一郎	高エネルギー加速器研究機構
前坂比呂和	理化学研究所 放射光科学総合研究センター
増田 剛正	高輝度光科学研究センター
松原 雄二	住友重機械工業 産業機器事業部
三浦 永祐	産業技術総合研究所 分析計測標準研究部門
三浦 孝子	高エネルギー加速器研究機構
森下 卓俊	日本原子力研究開発機構
渡邊 環	理化学研究所 仁科加速器研究センター

○実行委員会

菊池 崇志	長岡技術科学大学
江 偉華	長岡技術科学大学
佐々木 徹	長岡技術科学大学
鈴木 常生	長岡技術科学大学
高橋 一匡	長岡技術科学大学
須貝 太一	長岡技術科学大学
末松 久幸	長岡技術科学大学
鈴木 達也	長岡技術科学大学
高瀬 和之	長岡技術科学大学
池田 隆明	長岡技術科学大学
村上 健太	長岡技術科学大学
松本 義伸	長岡技術科学大学
立花 優	長岡技術科学大学
Do Thi Mai Dung	長岡技術科学大学

○行事委員会

西森 信行	行事幹事／量子科学技術研究開発機構
田中 俊成	前広報幹事／日本大学
中村 剛	前行事幹事／高輝度光科学研究センター
菊澤 信宏	予稿集・論文集担当／日本原子力研究開発機構 J-PARC
仲井 浩孝	会場・企業展示担当／高エネルギー加速器研究機構
黒田 隆之助	プログラム担当／産業技術総合研究所
佐藤 政則	年会ウェブ担当／高エネルギー加速器研究機構
紀井 俊輝	年会ウェブ担当／京都大学
江 偉華	組織委員長／長岡技術科学大学
菊池 崇志	実行委員長／長岡技術科学大学
古川 和朗	プログラム委員長／高エネルギー加速器研究機構
古坂 道弘	前組織委員長・実行委員長／北海道大学 工学研究科
大垣 英明	PASJ2019 組織委員長／京都大学
岩下 芳久	PASJ2019 実行委員長／京都大学 化学研究所
神門 正城	PASJ2019 プログラム委員長／量子科学技術研究開発機構